

第2回 横浜市都市美対策審議会表彰広報部会議事録	
議題	<p>第1部 第2回都市美対策審議会表彰広報部会・第3回地域まちづくり推進委員会表彰部会合同部会</p> <p>(1) 座長の決定</p> <p>(2) まちなみ景観部門と地域まちづくり部門との部門変更について</p> <p>(3) 両部門に応募がある案件について</p> <p>第2部</p> <p>(1) 第4回横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門の1次審査について</p>
日時	平成20年10月16日(木) 10時00分から17時50分まで
開催場所	松村ビル別館 501号室
出席者(敬称略)	<p>第1部</p> <p>都市美対策審議会表彰広報部会委員：金子修司(部会長)、佐々木葉、並木直美、山崎葉子、山田裕子 書記：宮浦修司(都市整備局都市づくり部長)、秋元康幸(都市整備局都市デザイン室長)</p> <p>地域まちづくり推進委員会表彰部会委員：高見沢実(部会長)、佐谷和江、並木直美(都市美対策審議会表彰広報部会委員兼任)、吉田洋子 八幡準(都市整備局地域まちづくり課長)</p> <p>第2部</p> <p>上記都市美対策審議会表彰広報部会委員</p>
欠席者(敬称略)	<p>都市美対策審議会表彰広報部会委員：齋藤裕美、地域まちづくり推進委員会表彰部会委員：竹谷泰生 書記：国吉直行(都市整備局上席調査役)</p>
開催形態	非公開
決定事項	<p>第1部 第2回都市美対策審議会表彰広報部会・第3回地域まちづくり推進委員会表彰部会合同部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題1 座長の決定 前回の合同部会では座長は持ちまわりにするとの決定したため、今回の合同部会座長は都市美対策審議会部会長 金子 修司とする。 ・議題2 まちなみ景観部門と地域まちづくり部門との部門変更について 条件付きでまちなみ景観部門から地域まちづくり部門への部門変更を1件承認する。地域まちづくり部門からまちなみ景観部門への変更はなし。 ・議題3 両部門に応募がある案件について 該当する案件については同時にそれぞれで表彰することも可とする。 <p>第2部</p> <p>議題1 第4回横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門の1次審査について</p> <p>1次審査では6件を表彰対象とし、2次審査を行う都市美対策審議会に推薦する。</p>
議 事	<p>第1部 第2回都市美対策審議会表彰広報部会・第3回地域まちづくり推進委員会表彰部会合同部会</p> <p>事務局：今回の合同部会及び各部会に関しては1次審査の書類等、個人情報を取り扱うため、非開示情報に該当する事項を審議する会議となるため、非公開としたい。</p> <p>各委員：異議なし。</p> <p>●議題1 座長の決定 前回の合同部会では座長は持ちまわりにするとの決定したため、今回の合同部会座長は都市美対策審議会表彰広報部会長 金子委員とすることで了解を得た。</p> <p>●議題2 まちなみ景観部門と地域まちづくり部門との部門変更について 事務局よりまちなみ景観部門と地域まちづくり部門との部門変更のありうる案件について説明があった。 部門変更のある1件について応募者の了解を条件に了解を得た。</p> <p>●議題3 両部門に応募がある案件について 事務局より両部門に応募がある案件について説明があった。</p> <p>両部門に応募がある案件については各部門で選考し、両部門での受賞もあってよいと了解を得た。</p> <p>第2部</p> <p>書類審査、現地視察を行い、議論の結果1次審査では6件を表彰対象とし、2次審査を行う都市美対策</p>

	審議会へ推薦する。なお表彰広報部会各委員が記名の上講評を書くこととする。
資 料	1 第2回横浜市都市美対策審議会表彰広報部会、第3回地域まちづくり推進委員会表彰部会合同部会資料（A4・一部A3、37ページ） 2 横浜・人・まち・デザイン賞予備選考用個票（A3 55ページ） 3 第2回横浜市都市美対策審議会表彰広報部会第2部資料
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の議事録については、各部会長が確認する。 ・次回の開催日時は未定